

公開
さあ、航海の始まりだ！
研究
附特の冒険に出掛けよう！！

令和元年度
宮城教育大学附属特別支援学校
第49回公開研究会
(御案内)

研究主題
『『生きる力』から『みんなで生き抜く力』へ』
(1年次)
～人や場所の垣根を越えた授業作りを通して～

TREASURE MAP



期 日 令和元年10月4日(金)
会 場 宮城教育大学附属特別支援学校
〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 395-2
TEL (022) 214-3353 FAX (022) 214-3362
後 援 宮城県教育委員会・仙台市教育委員会・一般財団法人宮城教育振興会

参加申込み

- 参加申込みにつきましては、本校ホームページ (<http://tokushi.miyakyo-u.ac.jp/kenkyukai.html>) より受け付けます。申込みフォームに必要事項をご入力ください。同じ施設から複数名お申込みいただく場合は、お手数ですが、お一人ずつ必要事項をご入力ください。
- 申込み用 E-mail : fu-toku2@staff.miyakyo-u.ac.jp でも受け付けます。下記の必要事項を明記の上お申込みください。
【①氏名 (ふりがな)】 【②所属機関名】 【③職名】 【④住所】 【⑤電話番号】
【⑥参加希望分科会 (小・中・高・Futoku のいずれか)】 【⑦自家用車の有無】
- FAXでも受け付けます。FAX送付票に必要事項を明記の上お申し込みください。
- 参加申込みは、9月20日(金)までをお願いいたします。
- 資料代として、1,000円を受付ていただきます。
- 本校においての際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。自家用車利用の場合も駐車場に限りがございますので、できるだけ相乗りでお願いいたします。



利

地下鉄東西線利用の場合

「仙台」駅から「八木山動物公園」駅行き乗車、
「青葉山」駅下車 (乗車時間9分、料金250円)
「青葉山」駅「北1出口」から
本校まで徒歩約15分 (約1.2km)。

【青葉山駅から大学東門まで】



自家用車利用の場合

青葉山地区【鳥瞰図】



正門と東門があります。
東門を通して
大学構内にお入りください。

問い合わせ先
研究主任 菅原 のぶ
E-mail : fu-toku2@staff.miyakyo-u.ac.jp
TEL 022-214-3353
※お問い合わせは、全てメールをお願いいたします。やむを得ない場合のみ、電話にてお願いいたします。

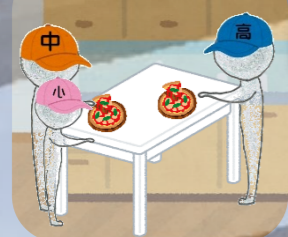
公開
後悔では
終わらせない…。



附特大航海へ！

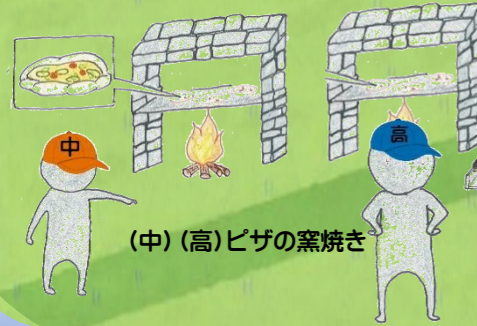
公開

訓練棟



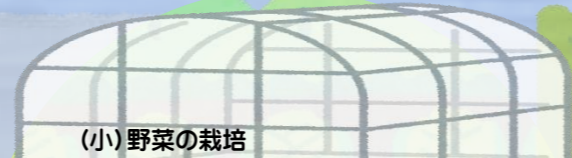
(小)(中)(高) ピザの調理

校庭



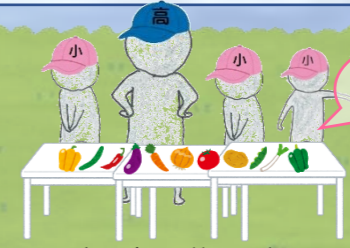
(中)(高)ピザの窯焼き

(小)(中)(高) 下膳・食器洗い



(小)野菜の栽培

(高)小学部畑の耕作

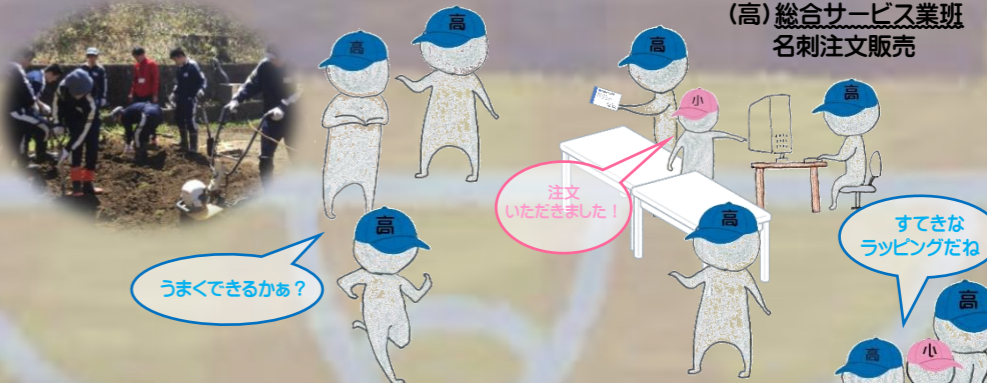


(小)(高)野菜の販売

私たちが育てた野菜をどうぞ！

学部の垣根を越えた授業！ 「みんなで生き抜く」力を！

体育館



(高)総合サービス業班 名刺注文販売

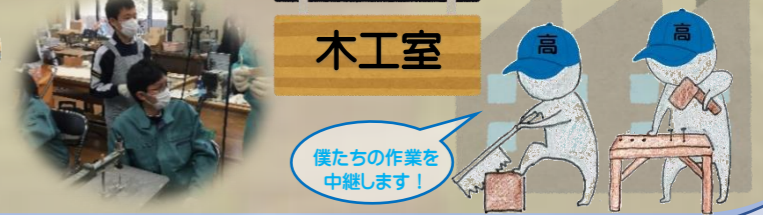
(高)木工班
(高)陶芸班
合同作品販売



(小)製品ラッピング

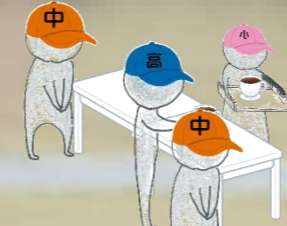
(高)木工班
(中)木工班
製作現場中継(木工室より)

木工室



僕たちの作業を中継します！

(高)総合サービス業班 喫茶
(小)(中)喫茶の接客



(小)製品ラッピング

みんなで作りました！

(高)総合サービス業班
(高)陶芸班
(中)クラフト班
合同作品販売

(小)テーブルクロス作り



公開授業

9:30

全体会

11:00

昼食

12:15

ポスターセッション

13:15

分科会

14:55

16:25

閉会

8:50

受付

全体会

- ◇開会行事
- ◇講演:水谷好成 前校長
- ◇研究概要報告

ポスターセッション

| | | | | |
|-----------------|---------------------|-----------------------|------------|---------------------|
| 防災食 (小×高) | 交通安全 看板作り | ピザ窯 レストラン | 全校 鬼ごっこ | 合同作業 (中:木工×高:木工) |
| 防災学習 (中×保護者) | 合同作業 (中:粘土×高:陶芸) | 合同作業 (中:クラフト×高:総サ) | 運動会 | 青葉山 コーポレーション |

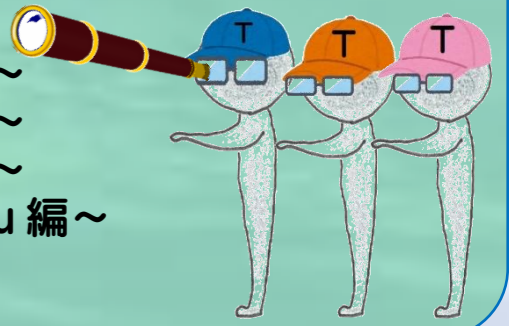
※宝箱の中身(詳細)は別紙をご覧ください。

分科会

お申込みの際には、参加希望番号をご記入ください。

- ① 垣根を越えて見えたもの～小学部児童編～
- ② 垣根を越えて見えたもの～中学部生徒編～
- ③ 垣根を越えて見えたもの～高等部生徒編～
- ④ 垣根を越えて見えたもの～チーム Futoku 編～

※望遠鏡の先(詳細)は別紙をご覧ください。



FAX 送信票

本送信票のみ送りください。

| 送信日 | | 令和元年 | 月 | 日 |
|-----|------------------------------------|------|---|---|
| 送信先 | 宮城教育大学附属特別支援学校 行 (第49回公開研究会申込み) | | | |
| 発信元 | 所属機関名 | | | |
| | 発 信 者 | | | |
| | 住 所 | | | |
| | 電話番号 | | | |

参加希望者

| | 職 名 | 姓 氏 | が 名 | 分科会希望 (番号を記入) | 自家用車使用 |
|-------|-----|-----|-----|------------------|--------|
| 参加者名簿 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 通信欄 | | | | | |

◇ 申込みの締切は、 令和元年9月20日(金) です。

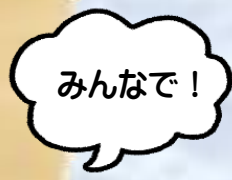
宮城教育大学附属特別支援学校 FAX 022 - 214 - 3362

室橋佑樹 横山信貴 高嶋亮太 小野寺幸子 齋藤有紀 前研究主任◇八木俊信 鈴木真亀子 門馬達也 武山潤子 佐藤勇太 佐藤静佳 武田佳子 斉藤努 秋山史 貝森義仁 小野寺希 神山貴子

白石育子 高橋都和 若井慎太郎 R1年度 校長◇高田淑子 研究主任◇菅原しのぶ 樫村恵三 野口和之 木村毅 齋藤江美 川村修弘 富川洋子 岩永則子 佐竹由美 奈良紀子 平間彩良

研究主題
『生きる力』から『みんなで生き抜く力』へ
(1年次)

～人や場所の垣根を越えた授業作りを通して～



そこには
どんな宝が...!?

ポスターセッション

令和元年 10 月4日(金) 宮城教育大学附属特別支援学校

- 防災食「ポリ袋ご飯作り」**
小学部、高等部の合同防災学習 (1分パスタ作り)
- 交通安全看板製作**
小学部から高等部までのプロジェクトチームによる合同看板制作
- ピザ窯レストラン**
みんなの食べたいピザを提供するレストランを創る合同授業
- 全校鬼ごっこ**
保健体育委員会が主催した全校昼休み企画の取組
- 合同作業学習 (中:木工×高:木工)**
中学部木工班と高等部木工班のコラボレーション
- 合同作業学習 (中:粘土×高:陶芸)**
中学部の粘土班と高等部の陶芸班のコラボレーション
- 全校縦割運動会**
「中学部がリードした縦割り赤グループの取組」
他者と協力する上で必要な「受信・発信」の力を高める授業
- 合同作業学習 (中:クラフト×高:総合サービス業)**
中学部クラフト班と高等部総合サービス業班のコラボレーション
- 大人も子供も一緒に考える防災学習**
中学部の生徒と保護者がともに考え、行動する防災学習
- 青葉山 コーポレーション**
みんなで立ち上げたみんなのための会社



分科会

- ① 垣根を越えて見えたもの～小学部児童編～
- ② 垣根を越えて見えたもの～中学部生徒編～
- ③ 垣根を越えて見えたもの～高等部生徒編～

◇児童生徒の実態→合同授業→学習成果
◇合同授業を重ねた児童生徒の変容
◇他学部の教員が児童生徒の指導支援をして(見方, 感想)
◇垣根を越えたことで, 何が変わり, 何を得たか

④ 垣根を越えて見えたもの～チーム Futoku 編～

◇人や場所に垣根を越えるための体制づくりの工夫
◇合同学習の実現のための取組 カリキュラムマネジメント
(年間活動計画, 学部ごとの教育課程)

before

「一緒に授業?」
「学部ごとにねらいが違うよね?」
「だって...時間割ってどっばあるの?」

after

※裏面のFAX 送信票に, ①～④の参加希望番号を記入してください。